

P R E S S R E L E A S E

CDS、SB TRADUCTION（仏）を子会社化

—海外事業の戦略的施策として多言語翻訳、ソフトウェアローカリゼーションを展開—

CDS株式会社（大証ヘラクレス：2169、本社：愛知県岡崎市、代表者：芝崎晶紀社長、以下CDS）は、この度、HOLDING BEYRAND（本社：フランス共和国、代表者：^{アルノ ベラン}Arnaud Beyrand）から、同社が保有するSAS SB TRADUCTION（本社：フランス共和国、代表者：HOLDING BEYRAND、以下SB TRADUCTION社）の51%の株式を取得（取得価額230,013ユーロ）し、子会社とすることでHOLDING BEYRANDと合意しました。

CDSは、同社グループが現在展開しているドキュメンテーション事業、エンジニアリング事業、技術システム開発事業の3本柱によるビジネスモデルを更に強化、拡充していくために、他社との資本提携、業務提携などについて積極的に検討・実施して来ましたが、今回のSB TRADUCTION社の買収は、去る2008年10月の株式会社バイナスの買収に続く同社戦略の具体化の第3弾となります。

SB TRADUCTION社は、欧米の主要言語をはじめ、世界30言語以上の技術マニュアル翻訳、およびソフトウェアローカリゼーションを主な事業としており、当社の強みである各種技術ドキュメントの多言語翻訳のパートナーとして継続的に取引を行ってきました。

今回の子会社化により、SB TRADUCTION社の持つノウハウ、国際的なネットワークと、当社の事業のひとつであるドキュメンテーション事業が保有する多言語マニュアル制作技術が連動することで、顧客に対して速やかにサービスを提供することが可能となり、迅速かつ直接的に経営施策を行うことが可能となります。

さらに、当社のエンジニアリング事業、技術システム開発事業においても欧州で事業を展開していく足がかりにしたいと考えています。

※1 SAS：株式会社の意味

※2 ソフトウェアローカリゼーション：各種ソフトウェアの現地語化

【参考】SB TRADUCTIONの概要

- (1) 社名：SAS SB TRADUCTION
- (2) 代表者：HOLDING BEYRAND
- (3) 所在地：フランス共和国クレルモンフェラン市
- (4) 資本金：37,000ユーロ
- (5) 従業員数：7名（平成20年8月13日現在）
- (6) 売上高：951,000ユーロ（平成19年12月期）